

# 吉野川で遊ぼう！！



徳島ゴルフ倶楽部 吉野川コース（徳島市）

こんにちは 川遊び大好きアクティブ系河川管理者「遊び人のM」です。  
吉野川で遊ぼう！！では、自ら体験し、川を楽しみ、感じたことを発信します。  
第4回は「吉野川ゴルフ」です。

昭和 30 年代に戦後の復旧がようやく軌道に乗り、昭和 30 年代半ばから始まった日本の第一次ゴルフブームは、経済の好景気もあって、全国的に広がりました。

吉野川河川敷の「徳島ゴルフ倶楽部 吉野川コース」（徳島市）は、昭和 34 年開場、徳島県で最も古いゴルフ場で、徳島ゴルフの原点と言えるでしょうか。



ひと昔前、就職＝大人の遊び＝ゴルフで、社会人になり職場でゴルフに誘われると、大人になった気がしたものでした。最近、華やかなゴルフウェアに身を包んだ「ゴルフ女子」の増加やファッション誌にゴルフファッションが特集されるなど、ゴルフブームが来てるのかもしれない。10月ゴルフ日和に、吉野川河川敷ゴルフに行ってきました。

## ※体験レポート (from アイアンマン)

## 吉野川の河川敷であることを忘れるほど広い！

こんにちは。月一ゴルファーのアイアンマンです。

今回初めてこの徳島ゴルフ倶楽部吉野川コースをラウンドしました。



全9ホールの徳島ゴルフ倶楽部吉野川コースは予約不要で、プレーフィー（費用）は安く誰でも気軽にラウンドできます。河川敷のコースですので勝手に狭いだろうと決めつけていましたが、意外と広い！ラウンド中は吉野川の河川敷であることを忘れます。

10月のある日に午後1時過ぎから遊び人Mと計4人で9ホールを回りました。カートが利用できコースの中も走行できますが、フラットなコースですので歩きでも苦になりません。一見易しそうですが、河川敷特有の風があり、バンカーが適切に配置され、ラフも深く戦略性があります。

さてスコアは、遊び人Mとは毎回、真剣勝負です。

前半はこちらが優勢でしたが、7番ホールの時点では同点。残り2ホールとなった8番ホールで遊び人Mが1点リードし、最終ホールで逆転劇を試みましたが、2人もボギーとし遊び人Mの勝利。悔しいので練習量を増やし腕を上げておきます。(アイアンマン)



この河川敷、大正15年～昭和14年まで、競馬場として利用されていました。



イギリスで最高のゴルフ評論家として知られるヘンリー・ロングハーストは言っています。  
「ゴルフの唯一の欠点は面白すぎることである。」  
アイアンマンさんまたいきましょう。